第１章　東京工業大学の概要

１－１　環境方針

東京工業大学環境方針

2006年1月13日制定

〈基本理念〉

世界最高の理工系総合大学を目指す東京工業大学は，環境問題を地域社会のみならず，すべての人類，生命の存亡に係わる地球規模の重要な課題であると強く認識し，未来世代とともに地球環境を共有するため，持続型社会の創生に貢献し，研究教育機関としての使命役割を果たす。

〈基本方針〉

東京工業大学は，「未来世代とともに地球環境を共有する」という基本理念に基づき，地球と人類が共存する21世紀型文明を創生するために，次の方針のもと，環境に関する諸問題に対処する。

研究活動

持続型社会の創生に資する科学技術研究をより一層促進する。

人材育成

持続型社会の創生に向けて，環境に対する意識が高く豊富な知識を有し，各界のリーダーとなりうる人材を育成する。

社会貢献

研究活動，人材育成を通じ，我が国のみならず世界に貢献する。

環境負荷の低減

自らが及ぼす環境への負荷を最小限に留めるため，環境目標とこれに基づいた計画を策定し，実行する。

環境マネジメントシステム

世界をリードする理工系総合大学にふさわしい，より先進的な環境マネジメントシステムを構築し，効果的運用を行うとともに，継続的改善に努める。

環境意識の高揚

すべての役職員および学生に環境教育・啓発活動を実施し，大学構成員全員の環境方針等に対する理解と環境に関する意識の高揚を図る。

１－２　基本的要件

組　　織　　名：国立大学法人　東京工業大学
設　　立：1881年5月26日
対　象　範　囲：大岡山キャンパス・すずかけ台キャンパス・田町キャンパス
構　成　員　数：14,087名
対　象　期　間：2017年4月1日～2018年3月31日
参考ガイドライン：環境報告ガイドライン（2012年版）・環境報告書の記載事項等の手引き（第2版）
公　表　媒　体：2006年度より本編のほかダイジェスト版を作成し，印刷物の発行および総合安全管理部門等のHPで初版から最新版を公開しています。（http://www.gsmc.titech.ac.jp/）
印刷物は，環境関連の講演会等で配布をしています。
次回発行予定：2019年9月

【大岡山キャンパス】　242,724㎡

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1

- 理学院
- 工学院
- 物質理工学院
- 情報理工学院
- 生命理工学院
- 環境･社会理工学院
- リベラルアーツ研究教育院
- 科学技術創成研究院（先導原子力研究所）
- 地球生命研究所
- 技術部
- 事務局
- その他

【すずかけ台キャンパス】　225,684㎡

〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259

- 理学院
- 工学院
- 物質理工学院
- 情報理工学院
- 生命理工学院
- 環境・社会理工学院
- 科学技術創成研究院
  （未来産業技術研究所・フロンティア材料研究所・化学生命科学研究所）
- 技術部
- 事務局
- その他

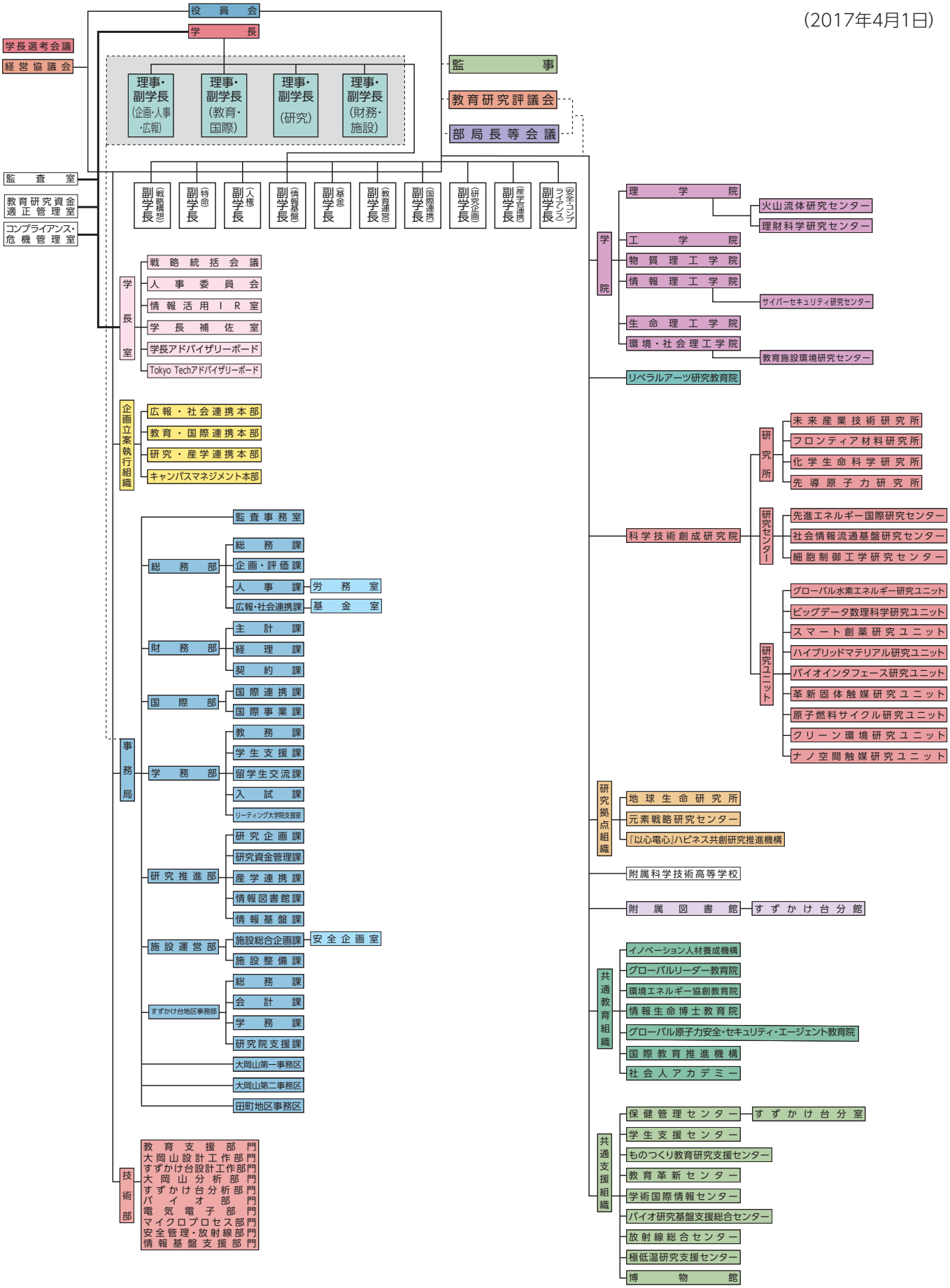
【田町キャンパス】　23,223㎡

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6

- 附属科学技術高等学校
- 環境・社会理工学院
- 事務局

１－３　組織構成

（2017年4月1日）



■ 構成員

【教職員・学生・生徒等】

（2017年5月1日）
※課程学生のみ掲載

区　分	役員	教員							
		教授	准教授	講師	助教	教務職員	教諭	実習助手・養護教諭	合計
学長，理事・副学長，監事	7								7
理学院		54	33	3	53	2			145
工学院		73	72		58	2			205
物質理工学院		50	50	5	51	1			157
情報理工学院		28	21	1	18				68
生命理工学院		23	25	3	31	2			84
環境・社会理工学院		46	44	1	28				119
リベラルアーツ研究教育院		23	24	1	7				55
科学技術創成研究院		57	54	1	55				167
地球生命研究所		5	1						6
元素戦略研究センター			3		1				4
保健管理センター		3	1						4
教育革新センター		1	2						3
学術国際情報センター		6	4		1				11
バイオ研究基盤支援総合センター		1	4	1					6
放射線総合センター			1						1
博物館		1							1
広報・社会連携本部		1							1
研究・産学連携本部		1							1
キャンパスマネジメント本部					2				2
附属科学技術高等学校							46	4	50
合　計	7	373	339	16	305	7	46	4	1,097

区　分	大学			大学院		附属科学技術高等学校	学生・生徒合計
	類	学院	学部	修士課程	博士後期課程		
1類～7類	1,163						1,163
理学部			472				472
工学部			1,735				1,735
生命理工学部			325				325
理学院		145		317	86		548
工学院		383		1,029	160		1,572
物質理工学院		192		756	148		1,096
情報理工学院		102		300	58		460
生命理工学院		140		347	68		555
環境・社会理工学院※1		146		615	132		893
理工学研究科				144	312		456
生命理工学研究科				28	65		93
総合理工学研究科				95	254		349
情報理工学研究科				30	44		74
社会理工学研究科				34	82		116
イノベーションマネジメント研究科※2				23	32		55
附属科学技術高等学校						578	578
							0
							0
							0
							0
	1,163	1,108	2,532	3,718	1,441	578	10,540

※1　環境・社会理工学院の修士課程欄は一部専門職学位課程を含む
※2　イノベーションマネジメント研究科の修士課程欄は専門職学位課程

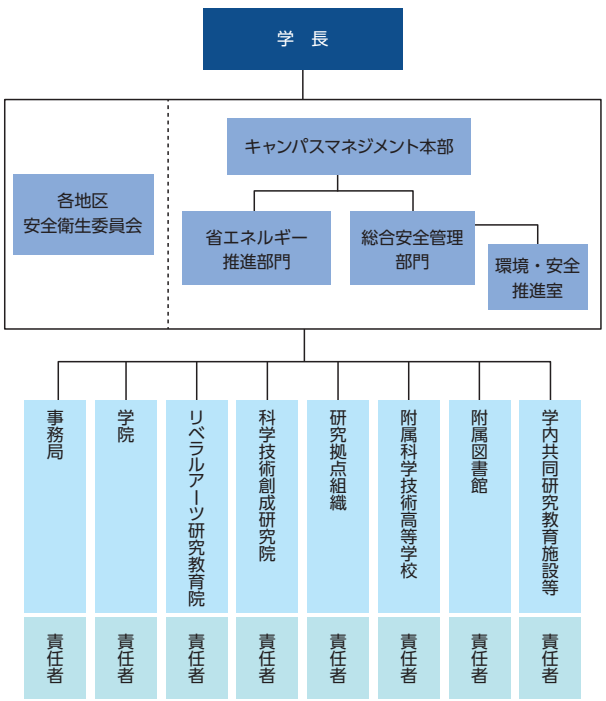
区　分	事務系	技術技能系	医療系	合　計
事務職員・技術職員等	487	121	3	611

区　分	特命教授	特任教授	特任准教授	特任講師	特任助教	特定教授	特定准教授	特定講師	特定助教	その他	合　計
非常勤教員	11	140	79	15	83	70	38	2	7	1	446

区　分	副学長	事務系	技術技能系	医療系	教務系	その他	合　計
非常勤職員	3	844	509	7	29	1	1,393

総　合　計
14,087

■ 環境マネジメント体制　（2017年4月1日）



トップマネジメント ▶学長
環境方針の表明
環境方針に基づく環境配慮の取り組みに必要不可欠な学内資源を投入

環境管理責任者　▶総合安全管理部門長
環境管理・環境配慮の取り組みのための責任者，環境マネジメントシステム（EMS）の確立，実施，維持，改善

推進組織　▶総合安全管理部門，省エネルギー推進部門，各地区安全衛生委員会
大学全体のEMSの構築作業，環境目標の設定，環境計画の作成作業，環境側面の調査，環境影響評価，その他推進に必要な業務

推進事務局　▶施設運営部および関係部署
環境配慮の取組を円滑に進めるための事務処理担当

実施・運用部門　▶各部局（各部局等安全衛生委員会等を含む）
環境配慮の取り組みの実施，運用

環境内部監査グループ　▶環境教育を専門とする教員からなる「環境内部監査グループ」
環境管理状況，環境配慮の取り組み内容，環境保全実績の内部監査